

2021年度日本財団支援事業
在宅看取りを実践できる
訪問看護師の育成事業

〈主催〉
一般社団法人
日本訪問看護認定看護師協議会
東海北陸ブロック



一緒に学ぼう、 在宅看取りの第一歩

対象

訪問看護師(主に訪問看護経験1~5年目くらいの方)

在宅ケアや看取りに関心のある看護職
(基本的には看護職が対象ですが、他職種の方も参加可能です)

参加費

無料(オンラインZoomで開催)

日時

10/24(日)

13時~16時30分

1 講義

「症状コントロール・ACP・家族支援・多職種連携」

碧南市訪問看護ステーション看護師長 在宅ケア認定看護師 山端 二三子

2 事例発表

「最期まで自分らしく生きるを支える」

ナーシングホームもも四日市 管理者 訪問看護認定看護師 中村 いお美

「チームで支える在宅看取りの実際」

ベタニア訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師 原田 三樹子

「最期の意向をかなえる看護」

医療法人宝美会 訪問看護ステーションはまな 管理者 訪問看護認定看護師 前田 幸代

3 グループワーク

お申込み

下記URLまたはQRコードよりお申込み下さい
<https://forms.gle/EepQr8bLngtcoRdP6>



ご参加にはパソコンや
タブレット等の端末、
インターネットの使える
環境が必要です。

締め切り

2021年10月10日(日)

ZoomのID・パスワードの送信⇒10月11日(月)以降にメールで送ります
研修テキスト⇒当日までに郵送、またはメールで送ります

問合せ先

訪問看護ステーション **こあ** (名古屋市中村区稲西町99番地)
our-note0501@st-core.or.jp
担当:小山清江(訪問看護認定看護師)

この研修会について

本財団基金は、生前、お母様が在宅療養中に訪問看護を利用し、「訪問看護師に大変お世話になったため、“在宅看取りにかかわる専門職を支援したい”というご遺族からの遺贈基金です。
その基金の支援を受けて、訪問看護認定看護師協議会が在宅看取りを実践できる訪問看護師の育成事業として、各地域で訪問看護認定看護師が企画した研修です。
国民の8割の方が希望している「最期まで家で生活したい」を叶え、在宅で最期を迎えたいと意思をもっている療養者・家族に対して、「安心安全な生活」を支援・提供できる訪問看護師を育成することを目的としています。

